

団体名 かくざんさくらだいに なぎら たつあき	代表者 柳楽 立晃	記載者 柳楽 立晃
所在地(市区町村名のみ) 岡山県津山市		
活動目的 打楽器 ワークショップ 和太鼓にとらわれないリズムの勉強会		
団体の紹介 1991年 鶴山太鼓のメンバーが中心になり鶴山桜太鼓の活動を開始、 1996年 ドイツメムリンゲン音楽協会の招待を受け訪独 2001年 ドイツで開催された民族音楽祭に出演、山口きらら博覧会、NHKテレビ、RSKテレビなどに出演 2008年 ドイツ訪独、各地で演奏活動、メンバーより「鼓童」に坂本雅幸氏を輩出するなど幅広い活動を行っています。		
助成を受けての活動内容 平成24年9月1日 ヤヒロ トモヒロワークショップ開催 鶴山桜太鼓の子供達、大人のメンバー、一部外部太鼓メンバー、音楽関係者を対象にワークショップを開催しました。 当初は、和太鼓奏者か篠笛奏者をお願い出来ればと考えていましたが、今回は日本古来の和太鼓、篠笛ではなく 視点を変えて外部から見た打楽器、リズム、ルーツなどの勉強会を開催する事にいたしました。ヤヒロ トモヒロ氏は、パーカッション奏者で多くのミュージシャンと共演、アルバムに参加、ジャズ、ロック、民族音楽などジャンルを超えた演奏活動を行っています。 ヤヒロ氏も和太鼓の可能性には興味があり 今回初めて和太鼓グループ対象のワークショップを受けていただきました。		
助成を受けての成果 アフリカや南米の打楽器など基礎から勉強し 世界各地で伝えられたリズム、ルーツ日常生活から生まれた音楽やリズム 和太鼓前に立たなくても日常生活の中には色々なリズムがあり毎日少しでも前向きに勉強すれば自然に身につけることができると感じました。和太鼓のリズムにとらわれないで大きな目線で捉える事が重要ではないかと感じています。		
今後の活動の課題点 太鼓のメンバーも未成年者が多く 大学進学、就職などで地元に残らないメンバーが多く後継者の育成が危ぶまれる。 和太鼓と洋楽などのコラボにも挑戦していますが、和太鼓とバンドの融合は難しく、今回 ヤヒロ氏との縁で今後一緒にコラボに挑戦出来れば展望は開ける可能性はあると思います。		
問い合わせ連絡先もしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど) http://www7.ocn.ne.jp/~taico/		

※ このページは、財団ホームページや印刷物などで公表される資料として使用される場合があります。
A4用紙1枚程度におまとめください。(他の報告書との重複可)
写真・チラシ・パンフレット(PDFもしくは、画像)等を添付していただいても結構です。